

# 大崎地域を世界農業遺産へ vol.16

## 大崎耕土の豊かさを語る①

### 生きものの命を支え、わたしたちの暮らしを支える水田農業

わたしたち日本人にとって身近な里地・里山には、5,600種以上もの生きものが生息しています(出典:田んぼの生きもの全種リスト2010)。これは、水田農業がわたしたちの食糧を生産するだけでなく、驚くほど多くの生きものたちの命を支えていることを物語っています。



NPO法人田んぼ  
理事長 岩瀬 成紀 さん

大崎地域は、田んぼの面積が、全国自治体の平均値の3.5倍となる14パーセントを占めており、メダカやドジョウ、カエルやトンボ、雁類などが生息する田んぼや水路、ため池、居久根(屋敷林)など、人の手で管理されることで保たれる自然環境が多く残されています。(大崎市古川波井の居久根では、271種類の植物を確認。※資料提供:親川麗子さん)

奥羽山脈から湧き出る清らかな水が、江合・鳴瀬川となり、巧みでしなやかな水管理によって、里地・里山に繋がられてきたことで、生きものたちの命とわたしたちの暮らしを支える豊かな大崎耕土が育まれてきたのです。これこそ大崎地域に暮らすわたしたちが、次代を担う子どもたちに残したい大切な遺産です。



▲暮らしと生態系を支える居久根



▲居久根で越冬し、水田害虫を食べるカエル



【問い合わせ先】産業政策課  
世界農業遺産推進室  
☎ 23-2281  
sangyo@city.osakimiyagi.jp

## 10月1日現在の人口 (単位:人・世帯)

地域	男	前月比	女	前月比	計	前月比	世帯数
古川	38,044	+11	39,655	0	77,699	+11	30,576
松山	3,043	-1	3,211	-8	6,254	-9	2,193
三本木	4,019	+6	4,063	0	8,082	+6	2,684
鹿島台	5,868	-6	6,275	+2	12,143	-4	4,519
岩出山	5,524	-6	5,807	-7	11,331	-13	4,237
鳴子温泉	3,053	-5	3,421	-8	6,474	-13	2,810
田尻	5,593	-9	5,756	-14	11,349	-23	3,596
市全体	65,144	-10	68,188	-35	133,332	-45	50,615

☎ 市政情報課統計担当 ☎ 23-5091

## 今月の納税

納期限: 11月30日(水)

□ 軽自動車税	—
□ 固定資産税・都市計画税	—
□ 市県民税	—
☑ 国民健康保険税	第7期
☑ 介護保険料	第7期
☑ 後期高齢者医療保険料	第5期
☑ 個人事業税	第2期

☎ 納税課収納担当 ☎ 23-5148

## 空間放射線量の測定結果

(単位:マイクロシーベルト/h)

測定日時	地表面から1m	地表面から0.5m
10月17日測定		
市役所第2駐車場	0.05	0.05
松山総合支所	0.04	0.04
三本木総合支所	0.06	0.06
鹿島台総合支所	0.05	0.05
岩出山総合支所	0.05	0.05
鳴子総合支所	0.06	0.06
田尻総合支所	0.05	0.05

## 火災発生件数

(9月末日現在・右欄は前年比)

建物火災	26件	+8
林野火災	1件	+1
車両火災	4件	0
その他火災	14件	0
合計	45件	+9

## 交通死亡事故件数

(10月15日現在・右欄は前年比)

発生件数	1件	-1
死亡者数	1人	-1

☎ 防災安全課 消防担当・交通安全担当・放射能対策室 ☎ 23-5144

## 11月号の主な内容

- ③ 大崎地域を世界農業遺産へVol.16 市長コラム 天地人
- ④ ささ結 2年目の実り 迎えました
- ⑥ 大崎市誕生10周年記念式典を開催します
- ⑧ 十年物語 ～おおさき人の軌跡～ 田尻グリーン・ツーリズム委員会副会長 小野寺良子さん 大崎市認定農業者連絡協議会初代会長 菅原勘一さん
- ⑨ 地域づくりファイル ③ 池月地域づくり委員会
- ⑩ 市政トピックス 10月の主な出来事
- ⑪ 地域発!お・ら・ほ・の・ま・ち
- ⑫ オオサキプレイガイド
- ⑬ 循環バスの実証運行を開始しました ほか
- ⑳ 今月のお知らせ
- ㉓ 子育て支援情報
- ㉔ 育児相談・乳幼児健診
- ㉕ 休日当番医 ほか

## パタ崎さんの 観光ひとくちメモ



その5  
インバウンドって知ってる?

☎ 観光交流課 ☎ 23-7097

2020年(平成32年)に開催される東京オリンピックには、世界各国からたくさんのお客さんが来るみたいだね。みんなは、最近観光の分野でよく聞く「インバウンド」という言葉を知ってる? 「海外から日本を訪れる観光客」という意味合いで使われているんだ。

大崎市の昨年の宿泊客数80万7773人のうち、2759人が海外から来てくれたお客さんなんだ。市では、これからもっともつとインバウンドへの対応を強化して、活性化につなげていって考えているよ。

外国人観光客に声をかけられると、言葉が分からないうからドキドキしちゃう人多いんだけど、言葉は通じなくても、困っている人を助けてあげたいという気持ちやおもてなしの心は、どの国の人にも通じるはず。

外国人観光客の皆さんと積極的に交流して、大崎の人の魅力も海外に発信してもらおう。

## 今月の表紙

田尻地域の秋の風物詩、毎年、行政区對抗で行われる第33回田尻ふれあい駅伝大会が、10月10日に開催されました。

コースは田尻地域を横断するように設定された、大貫小学校から田尻総合体育館までの20区間、全長11.97キロメートル。6歳から64歳までの、20チーム総勢342人が、優勝をめざしてタスキをつなぎました。

沿道には老若男女の応援団が並び、選手の姿が見えると「負けるな!」「がんばれえ!」と声援を送っていました。

激戦を制し、最初にゴールテープを切ったのは富岡チームで、実に20年ぶりの優勝を果たしました。富岡チームの皆さん、おめでとうございます。



## 市長コラム 天地人

### 大崎市誕生10周年記念式典

生れ出でて十年を祝ふ  
大崎の、高い千代と  
契る松が枝

誕生して十周年を祝う大崎の、今後の千年を約束するといふ美しい緑の松が枝よ

この歌は、10月8日に旧有備館の復元と大崎市誕生10周年を記念して開催された「冷泉家と歌披露」の席で、冷泉家25代夫人冷泉貴実子様が詠まれたものです。

「和歌の家」として知られる京都冷泉家から、岩出山伊達家三代宗親公と四代村泰公の、二代にわたって夫人が興入れ(お嫁入り)され、以来、340年にわたり育まれてきた縁が、今回の事業を実現させてくれました。

大崎市にちなんだ和歌を古式にのっとった儀式の中で披露いただき、古の雅に浸るすばらしいひと時を過ごさせていただきました。

今年、NHKのど自慢、大相撲大崎場所、開運!なんでも鑑定団の三大イベントをはじめ、数々の10周年記念

行事を開催してまいりましたが、いよいよ11月3日、大崎市民会館を会場に「大崎市誕生10周年記念式典」が開催されます。

さとう宗幸さんに作曲していただいた市民歌、市の花・鳥、ご当地ナンバードレートを披露するほか、「おおさきの飛翔」と題して制作した記念映像の上映、特別表彰も執り行います。また、にぎにぎしく、お祭り広場も開催します。

この模様は、東北放送で特別番組として生放送されるほか、市内各所を東北放送のラジオカーが巡り、現地レポートも行います。まさにこの日は大崎デーとなることでしょう。

11月3日を、祝意に満ちた、未来へ飛翔する歴史的な一日にしたいましよう!

大崎市長 伊藤 康志

